



3月も終わりを迎え、いよいよ次年度が始まります。今年度、弊社では「新製材工場の新設」や「準不燃・難燃材」トップ記事を飾る「病院木質化プロジェクト」をはじめ、様々なことがあった一年となりました。次年度も「防火構造壁」を皮切りに様々なことが起きる予感です！次年度もよろしくお願いいたします。

病院木質化プロジェクト成果発表会

以前より取り組んでいた、病院木質化プロジェクトの成果発表会を実施しました。その様子をご紹介します。



パンフレットが完成しました!!! ご希望の際は
こちらまで: info@morita-haruki.co.jp

1/28(土)札幌市立大学桑園キャンパスにて、弊社主催「病院木質化プロジェクト成果発表会」を行いました。当日はあいにくの悪天候の中、林業・医療関係者約100名に御参加頂き、大盛況を収めることができました。成果発表会は、熊本県で内装に地元の杉材を使用した障害児支援施設を運営し小児科医でもある「認定NPO法人NEXTPEP」の島津様の基調講演と、プロジェクトメンバーによるパネルディスカッションの2部構成でした。昨年の12月、函館中央病院に病室ユニットを試験導入した経過や課題、利用者の感想の発表などの他、会場から様々な意見や質問が飛び交う活気あふれるディスカッションとなりました。病室ユニットの見学会場では、外の天気とは裏腹に沢山の方々の熱気と道南杉・トドマツの温もりでいっぱいになりました。この成果発表会をきっかけに、いろいろな病院や施設にユニットが普及し道産材の消費拡大につながればと思います。

ご来場の皆さん、誠にありがとうございました。今後も(株)ハルキの動向にご注目ください！

(増田)

ここでも登場ハコ!!!



ハコダケちゃん、北海道庁へ表敬訪問に行く?!

マスコットキャラの座を着々とモノにしつつあるハコダケ一味。なんと今回は…。道庁へ?!?!

1/27(金) ハコダケちゃんがハルキの幹部と共に北海道水産林務部へ表敬訪問しました！

3/13(月) 北海道渡島総合振興局の三戸部局長をはじめ、東部森林室長・林務課長が、

3/22(水) には、北海道森林管理、測上局長がハルキへお越しになり、弊社の取組みや『北海道合板・製材生産性強化対策事業』で導入した最新の製材機の試運転の様子を質疑等交えながら熱心に見学して行かれました。

(鈴木)



飛田次長を前にいっしょに
清楚なハコダケちゃん



ハコダケちゃんの正体は
道庁女性職員という噂も?!



真剣な眼差しで選別機を見つめる
三戸部局長



道内初導入の国産チップキャンターの
説明を熱心に聞く測上局長

オーストリア 視察 ②

前号に引き続き、オーストリアでの視察にて感じたことを、紹介します!!



オーストリアの林産業を勉強するため、現地の森林局の方と意見交換することができました。
原木の販売価格が変わっていない中、林業の機械化を進めていることを知りました。
また、CLT普及については、当時、建築法が厳しかった自国消費ではなく、ロンドンやトルコで販売・
建築実績をつけてからCLTの必要性を政府に訴えたとのことでした。



建築コンサル会社「ホルツクラスター」を訪問し、オーストリアの森林・林業・
木材産業の特徴と現状について説明をして頂きました。
オーストリアの木は、ほとんどが針葉樹でトウヒ(スプルース)であることや、
CLTを含む木造が顧客に人気があることなどを知ることができました。
また、日本と同じく業界に若い人材が入ってこないことが悩みで、
木材を使った広告や、工場の職場体験等でPRしているとのことでした。



最後にウィーン工科大学ヴィンター教授を訪問し、CLT等木材活用についてのレクチャーを頂きました。
オーストリアのCLT生産量は60万m³/年。そのうち35万m³/年を自国で使用しているとの事でした。
またオーストリアは、CLTが住宅や中高層建築物で広く用いられていると思いがちですが、
現実には「既存建築物の屋上居住化」という特殊なリノベーションにCLT需要が増大したためということ、
CLTはコストメリットで普及する可能性は低い。しかしCLTの長所を活かした使い方をすれば、
やり方次第で使えるという現地の建築関係者ならではの認識を得ることができました。

(春木真)

木育 ~もくいく~



1/24(火) 七飯認定こども園どんぐりさんが工場見学に来ました!
紙芝居「木のへ～んしん」で、木がどんなものに生まれ変わるか、
家を建てる木材にするには、どういった工程が必要なのかを学びました。
その後、実際に製材される様子や丸太が山積みになっている土場などを見学、
流行りのピコ太郎のPPAPの音程に沿って(?!)、道南杉の名前を覚えしました。
杉の木を見かけると、誰からともなくこの時の歌を口ずさんでいるようです。笑
.....

1/27(金) 七飯ほんちょう保育園さんを対象に木育教室を行いました。
道南杉やトドマツなどに関連付けて歌ったり踊ったり、かんなくずで遊んだり、
木材にやすりをかけて、色を塗ったり...etc. たっぷりと木と触れ合い、香り・
色・肌触りなどを感じてもらうことができました。園に帰ってからも楽しく会話
が弾んだそうです。



みなと森と水ネットワーク会議「uni-4m」



「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」に基づく協定木材の
供給に関わる事業登録者の認証を受けました!!



みなと森と水ネットワーク会議「uni4m」とは?
森を育てることは地球温暖化対策に役立ちます。そこで港区では、森を持つ自治体と間伐材を始めと
した国産材の活用促進に関する協定を結び、協定自治体の木材活用を促進し、
自治体が連携して森林資源の保全と低炭素社会の実現に取り組んでいます。

みなとモデル二酸化炭素固定認証制度とは?
港区内の建築物等に国産木材の使用を促すことで、**地球温暖化防止に貢献する制度**です。
この制度では港区と協定を締結した自治体から産出される協定木材の使用を推奨しています。(木村)

SGEC国際森林認証を取得しました。

弊社では、SGEC国際森林認証(COC認証)を取得しました。
SGEC国際森林認証とは、**認証された森林から伐採された材を認証を
取得した流通・加工業者により消費者に届ける制度**です。
今後、東京五輪や国民体育大会の競技施設等公的施設への木材利用拡
大を通じて、日本の「木の文化」の継承と、「適正な森林の保全・使用」を
啓発し、社会に普及されるよう、期待しています。(竹内)



編集後記

編集後記を任せられました山崎です!
だいぶ暖くなり路面の雪もすっかり
解けてきた為か、近隣では、タイヤを
交換する姿が見られました。
皆さんは、もうタイヤを替えましたか?
この時期に暖くなると、不意の降雪を
警戒してしまい、交換するべきかいつも
迷ってしまいます…。(山崎)

お問い合わせは、下記または担当の営業まで
本社(森町) 01374-2-5057 <e-mail> info@mori-haruki.co.jp
函館営業所 0138-66-2177 札幌営業所 011-375-7702



-道南杉・プレカット部材-

株式会社 **ハルキ**